

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	あらゆる自然災害を想定し、利用者、職員が協力し合い、昼夜問わず多様な避難訓練の実施や地域住民との役割分担など具体的な協力体制の構築が必要である。	①あらゆる自然災害の想定や昼夜問わずの避難訓練の実施 ②地域住民との具体的な協力体制に向けた取り組み。	① Ⅰ. 日々の朝礼時に機器の使用方法や避難誘導の手順などに加え自然災害別の留意点についても確認する。 Ⅱ. 年2回の避難訓練時に昼夜の想定を1回ずつ実施する事を継続する。 ②年2回の避難訓練時や運営推進会議時に地域住民に対し施設見学や災害時の地域住民の協力(見守りや関係者への連絡など)についての説明とお願いを行う。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。